

2009年度

科目名	基礎ゼミナールⅡA				
担当教員	中道 厚子				
配当	人社2			コード	32531
開期	前期	講時	水曜日2限	単位数	1
授業テーマ	地域コミュニティの諸課題を学びながら、企画力を磨く。				
目的と概要	地域コミュニティには、いじめから「シャッター通り」、多文化共生、不登校まで、多様で数多くの課題が存在している。他方、みなさんが学ぶ「人間社会学部」は「人間」が生きる「社会」の中にある諸課題とその解決・緩和方法を探求することを目的とする学部である。この基礎ゼミでは、(1)このような社会課題の中から地域におられる学外の協力者と相談の上、1つの地域課題を選び出し、(2)原因を複眼的に探り、具体的な解決・緩和策を探る企画力その他、社会人として求められる諸能力を涵養する。				
成績評価法	あらかじめ設定された評価指標(本学部教育目標19項目に類似する)に基づき判断する。				
テキスト	書名:キャリア教育講座「こんなまち欲かってん」 著者:「実践力のある地域人材の輩出」プログラムキャリア教育検討委員会				
参考書	適宜、紹介する。				
履修に当たっての注意・助言	(1)評価への協力: この基礎ゼミは文部科学省「H20年度戦略的大学連携支援事業」に採択された「実践力のある地域人材の輩出」プログラムのキャリア教育科目「PP(パワーアップ・プラクティス)講座」で開発された教育法を用いて実施され、実施後は、その教育方法の有効性を確認するとともに、さらなる改善を行うための教訓を抽出するために評価も行われる予定である。受講生には、その点を理解してもらい、この講座の効果とは何かを確認するアンケート等への協力をお願いする。 (2)審査員: みなさんが行う発表を審査する審査員には富田林市役所職員・地域にある諸団体の役員等を含む学外の方にも就任していただく予定である。これは、学外からの方がおられることによって、学内から得られない発表へのコメントを得るとともに、学内の授業の中に一定の緊張感をもたらすことをねらいとしている。受講生のみなさんには積極的に前向きに課題に取り組むようにしてほしい。				
講義計画					
1回目: オリエンテーション(目的確認、スケジュール説明、これから取り組む地域課題に関する簡単な説明) 2回目: 実際に富田林を歩いてみるパート1(選ばれた地域課題に関する場所を見学) 3回目: 富田林概要確認セッション(マッピング・エクササイズ) 4回目: 実際に富田林を歩いてみるパート2(パート1と同じ場所を歩く、または、市役所見学・業務概要説明を検討中) 5回目: 企画シート記入 6回目: 企画シート1次発表 7回目: 企画シート改善・発表準備(パワーポイント) 8回目: 他基礎ゼミとの合同企画発表会および審査・講評					